

# 第8回 岩延町議会

11月28日

11月28日臨時会を開会し  
報告1件、承認1件、議案1件を原案どおり可決し閉会いたしました。

## 常任委員会 報告

■総務文教常任委員会 委員会では今、町民から提案のあった住宅取り壊しの案件について調査研究をして

います。

問寒別公営住宅建設工事に係る駐車場の路盤として不十分なため、補強工事が必要となり44万1千円を追加した。

### ▼承認第1号

平成23年度一般会計補正予算(第3号)町道2路線の道路陥没、沈下による補修1百98万4千円、開進1号線道路横断管改修事業1千8百64万8千円の新規計上。予算総額歳入歳出それぞれ46億1百54万5千円とする。

### ▼議案第1号

職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 人事院勧告における官民格差が示されていることから0・23%引き下げとする。50歳代を中心に俸給表を引き下げ、42歳未満の職員は昇給抑制分の一部を回復する。

町内市街地では空き家が目立ち、タバコを投げ入れられて火事になつたり強風で屋根、壁が飛ぶなどの危険が懸念されます。委員会では、空き家数の調査、また町独自で空き家取り壊しに対し助成支援する遠別町を視察してきました。

先の委員会では特に農村部の景観を守る、そして安全安心のまちづくりのため、「幌延町環境基本条例(仮称)」の制定が執行方針にありますので、それらも念頭に置き、全会一致で更に幌延に合った危険住宅取り壊し制度の制定等に向け、あらゆる方向から調査研究を進めていく事になりました。

産業厚生常任委員会では、中央保育所の老朽化に伴い、町が検討し始めた認定こども園について、中頓別町と雄武町の2ヶ所を視察してきました。

認定こども園とは、幼稚園と保育所の良いところを活かし、就学前児童の教育・保育を一貫的に捉え、一貫保育所を1つに統合して、バランス通所を実施しています。(一部地域3才以上)



雄武町認定こども園

■産業厚生常任委員会 認定こども園を視察してきました



遠別町視察

学童保育(放課後児童クラブ)を兼ね備えた、子育てに関する総合施設になっているのが特徴でした。



中頓別町認定こども園

「問寒別カラオケ爱好者会」を訪ねて サークル紹介

Q. 活動について

A. 問寒別生涯学習センターで、月1回の定例会を開き、楽しく歌えるように会員の皆様からアドバイスをもらいながらカラオケの練習を行っています。

忘年会、新年会等も、盛大であります。

今年で5回目になります、チャリティーオーディションを開催していますが、会員以外にも、好評です。その他には、ござくら荘の慰問、文化祭等の参加活動を行っています。

（会長さんから一言）

月の第4金曜日にカラオケの練習をしていますのでカラオケに興味のある方は、気軽に来て、歌って楽しんでもらえればと思います。

